

## 中国都市部における「科学月子」の創造：家政婦月 嫂の産育実践を中心に

翁，文静

<https://doi.org/10.15017/1654625>

---

出版情報：Kyushu University, 2015, 博士（教育学），課程博士

バージョン：

権利関係：Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)

氏 名	翁 文静
論 文 名	中国都市部における「科学月子」の創造 —家政婦月嫂の産育実践を中心に—
論文調査委員	主 査 九州大学人間環境学研究院教授 坂元 一光 副 査 九州大学人間環境学研究院教授 野々村 淑子 副 査 九州大学言語文化研究院教授 谷口 秀子 副 査 九州大学留学生センター准教授 白土 悟

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は中国の産後養生習俗「月子」に着目し、これを専門的職業とする家政婦「月嫂 (yue sao)」の学びや実践を上海の都市的生活文脈に即して描くことで、新しい「科学月子」の形成過程とそれに関わる月嫂の役割を明らかにした。本論文では長期現地調査に基づき月嫂の誕生と普及過程を丹念に跡づけ、また新しい西洋医学や商品知識等を身に付けた月嫂の産後養生場面での実践の分析を通して、科学月子と呼ばれる新たな産育文化が創造されていく過程を解明した。さらに月嫂の産育実践における医療化や資格化等の脈絡の指摘を通して産後養生の場に働く権力作用にも目を向け、科学月子を人口政策同様、国家による管理対象領域に位置づける視点を提示した。以上、本論文は中国都市部の新しい産育文化の生成過程を専門家政婦の介在や習俗の医療化等の視点から実証的に解明した点で極めて独創的研究であり、教育人類学的産育研究や中国産育文化研究に対し貴重な知見をもたらした。

よって、本論文は博士（教育学）の学位に値するものと認める。